

トランスポンダー（車番認識タイム計測装置）の取り付け方法

1 取り付け位置

トランスポンダーは、左側ドアポケット内かその近辺に、ガムテープで貼り付けるか、タオル等で移動しないよう頑固に取り付けます。

- 右側や車内その他の場所では、感知されない場合があります。
- トランスポンダーにはそれぞれ管理番号が付してありますが、電光掲示板への表示やリザルトはゼッケンナンバーで記録されます。
- トランスポンダーの取り付け位置<例>



※ 写真は、トランスポンダーの取り付け位置の参考として紹介しています。
車種によっては、写真の位置に取り付けられていても感知しない場合や、電磁波の影響により感知精度が悪くなる時間帯があります。
その際には、スタッフが適切な位置に変更をお願いすることがあります。
取り付け位置の変更にご協力をお願いいたします。

注) 車種によっては、上記のように車内に取り付けても十分な精度で感知されない（感知しにくい）場合があることが確認されています。
事前に実走行でご確認いただくか、当初より、下記参考写真のようにナンバープレートへの取り付けを推奨いたしますのでご協力をお願いいたします。

- ※ ナンバープレートへの取り付けを推奨する車種
・RX-7 (FD3S)・ランサー系の全車種・シビック系の一部・輸入車
- ※ ナンバープレートへの取り付け参考写真<例>



2 取り付け向き

トランスポンダーは、下部灰色面から車番認識やタイム計測に必要な非常に微弱な電波を発信しています。

必ず灰色面を下向きに、路面から 60cm 以内となる位置に取り付けてください。

- トランスポンダーの取り付け向き<例>

× 横向きや斜めは電波を受信しません。



車体フロアー

× 車体のフロアーに近すぎます。

↑ 2 cm 以上

注) トランスポンダー裏面（写真は表面です。）には、充電用の電極があります。
ナンバープレートに取り付ける場合は、予期しないトラブルを防ぐためにも電極が金属部に触れないように保護するなど注意してください。

路面

↓ 60cm 以内